

予算決算委員会総務文教分科会記録

[第2日目]

1 日 時 令和4年12月15日(木曜日)

開 会	午前 9時59分
休 憩	午前10時08分
再 開	午前10時10分
休 憩	午前10時12分
再 開	午前10時13分
休 憩	午前10時22分
再 開	午前10時29分
休 憩	午前10時46分
再 開	午後 1時27分
休 憩	午後 1時39分
再 開	午後 1時42分
休 憩	午後 1時58分
再 開	午後 3時50分
閉 会	午後 4時07分

2 場 所 第 1 委 員 会 室

3 出席委員 9人

分科会長 松 井 邦 人

分科会副会長 田 辺 裕 三

委 員	金 岡 貴 裕
//	松 尾 茂
//	尾 上 一 彦
//	村 石 篤
//	高 田 重 信
//	赤 星 ゆかり
//	柞 山 数 男

4 欠席委員 0人

5 地方自治法第105条の規定により出席した者

議 長 鋪 田 博 紀

6 説明のために出席した者

【議会事務局】

事務局長	渡辺 康裕
事務局次長	笠間 信行
参事（庶務課長）	大野 満
議事調査課長	坂口 輝之
庶務課長代理	恒川 貴志

【監査委員事務局】

事務局長	高畠 利明
参事（事務局次長）	石金 俊介

【選挙管理委員会事務局】

事務局長	岸 重臣
事務局次長	桜井 光王

【企画管理部】

部長	前田 一士
法務指導監	福島 武司
部次長	清水 裕樹
部次長（行政改革・公共施設再編・人事管理担当）	関谷 雄一
ガラス美術館長	土田 ルリ子
情報企画監	小倉 康男
参事（政策秘書担当）	野嶽 誠司
参事（公文書館担当）	澤 昌芳
企画調整課長	高橋 洋
行政経営課長	岸 聡之
文書法務課長	本多 寛明
職員課長	竹内 孝
秘書課長	植野 聡希
広報課長	栗山 朋子
情報システム課長	佐伯 誠司
文化国際課長	豊島 栄治
スマートシティ推進課長	越村 真
ガラス美術館次長	水原 秀樹
職員研修所長	中川 美智留
公文書館長	木下 満
婦中心れあい館長	有岡 昌徳
富山外国語専門学校事務長	横越 純
富山ガラス造形研究所事務長	佐伯 緑子
企画調整課主幹（調整担当）	山口 敬

【防災危機管理部】

部長	中村 敏之
部次長	荒井 敦志
部次長（生活安全交通・防災危機管理担当）	渡辺 正信
参事（生活交通安全課長）	小善 誠
防災危機管理課長	青山 哲也
防災危機管理課主幹（調整担当）	開田 直人

【教育委員会】

事務局長	砂田 友和
理事（図書館長）	梅沢 宗仁
事務局次長（総務・社会教育担当）	古西 達也
事務局次長（学校教育担当）	竹脇 孝志
科学博物館長	水高 清志
民俗民芸村管理センター村長	若木 佳之
参事（大沢野生涯学習センター所長）	中村 忠成
教育総務課長	本郷 由佳
学校再編推進課長	山口 雅之
学校施設課長	高瀬 雅基
学校教育課長	川端 紀代美
学校保健課長	宮前 仁
生涯学習課長	高橋 祐子
大沢野教育行政センター所長	片山 尚之
大山教育行政センター所長（大山歴史民俗資料館長）	島崎 幸仁
八尾教育行政センター所長（八尾化石資料館長）	山田 学
婦中教育行政センター所長	加藤 孝一
埋蔵文化財センター所長	堀沢 祐一
教育センター所長	河原 弘幸
郷土博物館長	坂森 幹浩
市民学習センター次長	寺島 優子
教育総務課主幹（調整担当）	大島 聡

【財務部】

部長	牧田 栄一
部次長	刑部 博規
部次長（税務担当）	片山 建
税務事務所長	久郷 元幸
参事（資産活用担当）	若松 潤
参事（納税課長）	追分 禎一郎
参事（債権管理対策課長）	加藤 康博
参事（用地課長）	守山 裕一
財政課長	中山 武史
管財課長	高波 宏明
契約課長	開発 則幸
工事検査課長	坂井 義隆
市民税課長	高場 英人
資産税課長	小川 徹雄
税務事務所税務課長	瀬川 智行
財政課主幹（調整担当）	温井 信之

【出納課】

会計管理者	酒井 秀祐
参事（出納課長）	井上 剛秀

7 職務のために出席した者

【議会事務局】

議事調査課長代理	中山 崇
議事調査課主任	竹之内 慧
議事調査課会計年度任用職員	佐伯 瞳

8 会議の概要

分科会長 ただいまから、予算決算委員会総務文教分科会を開きます。
なお、本日は、地方自治法第105条の規定に基づき、鋪田議長が出席されています。

〔傍聴の申込み（1名）を許可〕

分科会長 各案件の審査については、各部局単位とし、お手元に配付してあります審査順序のとおり行う予定であります。
なお、質疑については議案に直接関係あるものだけをお願いいたします。
また、委員及び当局の皆さんに申し上げますが、質疑・答弁及び説明については、簡潔・明瞭に行っていただきますようお願いいたします。
なお、マスクで声が聞き取りにくいことから、発言する際ははっきりと大きな声でお願いいたします。
これより、議会事務局所管分の議案の審査を行います。
議案第127号 令和4年度富山市一般会計補正予算（第5号）、第1条歳入歳出予算の補正中、歳出第1款議会費

を議題といたします。

これより、当局の説明を求めます。

議会事務局長　〔挨拶〕

議会事務局長　〔議案説明資料により説明〕

分科会長　　これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

赤星委員　　議長車運転手が正規職員に切り替わったということですが、これは会計年度任用職員であった方が正規職員になったのか、それとも別の正規職員の方が新たに配置されたのでしょうか。

庶務課長　　議長車運転手につきましては、今年度から正規職員が新たに配置されたということでございます。

赤星委員　　今回の補正予算には、議員の期末手当の0.05月引上げ分が含まれているということですが、令和4年12月2日付で市長から議員宛に書類が配られておりまして、そこに今回の引上げ分については1人当たり4万3,500円と記してありました。

改めまして、今回の引上げ分の総額は、議員全員分で幾らになるでしょうか。

議会事務局次長 議員36人分の合計で157万7,600円となります。

赤星委員 人事院勧告に準じて引き上げると説明がありましたけれども、議員報酬については、必ずしも人事院勧告に準じて引き上げなければならないものではないと思いますが、いかがでしょうか。

議会事務局次長 人事院勧告や県の人事委員会からの資料に基づきますと、一般職との均衡を図る目的で引上げを勧告されているところでございます。文字どおり一般職との均衡を図ることが目的だと認識しております。

赤星委員 そうではなくて、必ずしも引き上げなければならないものではないということですよ。

議会事務局長 法律上は必ず準拠するといったものではありません。
ただ、富山市の場合は、一般職につきましては人事院勧告や県の人事委員会勧告に準拠して、引上げを行ってきております。

特別職あるいは議員報酬につきましては、法に基づいて実施しているものではありませんが、一般職とのバランスといえますか、これまで一般職の引上げと同じ水準で改定を行ってきておりますので、今回も同様に引上げを行うものであります。

分科会長 ほかにないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第127号中議会事務局所管分の意見の表明を行います。
意見の表明はありませんか。

赤星委員 ただいまの議会事務局所管分の人件費補正の中で、令和4年12月に支給される議員の期末手当を0.05月分引き上げるとは、議会として辞退すべきと考えます。
コロナ禍や物価高騰により、市民生活はますます大変になります。今後も電気料金の大幅な値上げなどが見込まれる中で、給料が上がり、また、少ない年金で暮らしておられる市民の皆様には、議員の期末手当の引上げは理解されないと思います。
以上のことから、今回の引上げについて反対いたします。

分科会長 ほかに意見の表明はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって意見の表明を終結いたします。

以上で、総務文教分科会議会事務局所管分を終了いたします。

午前10時08分 休憩

~~~~~

午前10時10分 再開

分科会長 これより、総務文教分科会監査委員事務局所管分の議案の審査を行います。

議案第127号 令和4年度富山市一般会計補正予算（第5号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第2款総務費中、監査委員事務局所管分

を議題といたします。

これより、当局の説明を求めます。

監査委員事務局長 〔挨拶〕

監査委員事務局次長 〔議案書により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。  
これより、議案第127号中監査委員事務局所管分の意見の表明を行います。  
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。  
以上で、総務文教分科会監査委員事務局所管分を終了いたします。

午前10時12分 休憩

~~~~~

午前10時13分 再開

分科会長 これより、総務文教分科会選挙管理委員会事務局所管分の議案の審査を行います。
議案第127号 令和4年度富山市一般会計補正予算（第5号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第2款総務費中、選挙管理委員会

事務局所管分、第3条債務負担行為の補正中、
選挙管理委員会事務局所管分
を議題といたします。
これより、当局の説明を求めます。

選挙管理委員会 〔挨拶〕
事務局長

選挙管理委員会 〔議案説明資料により説明〕
事務局次長

分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

村石委員 議案説明資料3ページの県議会議員選挙費について、(3)事業内容のイに主な業務、費用として4つの項目が掲載されていますが、ここには投票率を向上させるような項目が記載されておられません。
2019年の県議会議員選挙の投票率は、富山市第1選挙区が42.47%、富山市第2選挙区が43.39%と、50%を下回っていますので、富山市選挙管理委員会としても投票率向上に向けた事業を行う必要があると思いますが、見解を伺います。

選挙管理委員会 投票の方法や投票場所、選挙期日などを周知
事務局次長 し、選挙人に投票を呼びかける啓発事業とし
ましては、1つに、令和5年3月20日号の
「広報とやま」に県議会議員選挙に係る特集
ページを掲載すること、2つに、選挙期間中
に市内で広報車2台を巡回させ投票の呼びか
けを行うこと、3つに、地区センターや市総
合体育館などの公共施設に啓発ポスターの掲
出や啓発物品の配布を行うこと、4つに、本
庁舎での懸垂幕の掲出、各行政サービスセン
ター、中核型地区センターなどに大型の立て
看板を掲出することなどを予定しております。

村石委員 具体的な内容をお聞かせいただいたのですけ
れども、この内容は2019年の県議会議員
選挙と同じ内容なのかどうか教えてください。

選挙管理委員会 内容は同じです。
事務局次長

村石委員 前回の県議会議員選挙の投票率が低かったこ
とを重く受け止めて、新しい工夫をする必要
があるかと思います。
これは間に合わないかもしれませんが、1月
には「はたちの集い」が各地区で開催されま
すので、そのときに投票の呼びかけをすると

いうことは、考えられないでしょうか。

選挙管理委員会
事務局次長 「はたちの集い」につきましては、常時啓発の一環といたしまして、地区センターなどを通じて、各会場でパンフレットなどを配布し、投票の呼びかけや、選挙制度の周知・啓発に努めているところでございます。

分科会長 ほかにないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第127号中選挙管理委員会事務局所管分の意見の表明を行います。
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。
以上で、総務文教分科会選挙管理委員会事務局所管分を終了いたします。

午前10時22分 休憩

~~~~~

午前10時29分 再開

〔報道機関のテレビカメラ撮影を許可〕

分科会長           これより、総務文教分科会企画管理部所管分の議案の審査を行います。

議案第127号 令和4年度富山市一般会計補正予算（第5号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第2款総務費中、企画管理部所管分、第2条繰越明許費、第2款総務費中、企画管理部所管分

を議題といたします。

これより、当局の説明を求めます。

企画管理部長     〔挨拶〕

企画管理部次長   〔議案書及び議案説明資料により説明〕

分科会長           これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

高田委員           議案説明資料3ページの「G7富山・金沢教育大臣会合」開催事業費について、（1）県実行委員会負担金で、県と市の負担割合が2対1と記載されておりますが、この経緯についてお聞かせください。

企画調整課長      経緯でございますけれども、平成28年に富山市で環境大臣会合が開催されたときに、県が実行委員会を立ち上げておりまして、その



際の県と市の負担割合が2対1でした。  
前回同様の負担割合をスタート地点に県と協議した結果、今回につきましても県と市が2対1で負担するという形に落ち着いたものでございます。

高田委員 (2)市単独事業費の内容について、もう少し詳しくお伺いできますか。特に③シティプロモーション事業について、説明をお願いしたいと思います。

広報課長 まず、「AMAZING TOYAMA BOOK」の発行費として263万5,000円を計上しておりますけれども、平成30年度に製作したものを、G7教育大臣会合用の一部内容を修正して、全部で600部製作する予定です。  
ハードカバーのものを200部、概要版として集約した、もう少し薄いソフトカバーのものを400部用意する予定です。  
配布先につきましては、各国の代表団、大臣やその随行、参加者、海外メディア等を予定しております、市のPRを目的としております。  
内容につきましては、主に市の魅力的な風景等の写真を収録しております、視覚的に御

紹介する内容となっております。

もう一つ、外国語版市勢要覧発行費として、68万6,000円を計上しているのですが、毎年、日本語版と英語版の市勢要覧を発行しております。今回はG7教育大臣会合用として、英語版の市勢要覧を700部発行するものです。

日本語版の市勢要覧は、今年度の予算で3月末までに令和5年度版を製作する予定となっております。一方、英語版については、日本語版を集約した内容で、次年度に製作しているものですから、今回補正予算を計上し、G7教育大臣会合用に前倒しして製作することとしております。

高田委員 今の英語版の市勢要覧の発行部数について、もう一度お聞かせください。

広報課長 英語版の市勢要覧の発行については700部となっております。

高田委員 部数が適当かどうか、判断できない部分もありますが、これを発行して少しでもPRにつなげていただきたいと思います。ホームページについて考えていることは何かありますか。

広報課長 具体的にお伝えできるようなことはまだありません。これから協議していきます。

村石委員 関連して「G7富山・金沢教育大臣会合」開催事業費について伺います。(2)市単独事業費の①PR経費、事務費が記載されていますけれども、この内訳について教えてください。

企画調整課長 PR経費が252万3,000円、事務費が72万5,000円です。

村石委員 PR経費が252万3,000円ということですが、具体的な内容をお聞かせください。

企画調整課長 平成28年の環境大臣会合を参考にいたしまして、市民の皆様の機運醸成等も図りたいと考えております。先ほど次長が申しました懸垂幕のほかに、例えば、G7のロゴを入れたクリアファイルやエコバッグ、扇子などを作って、関連事業に参加された方にお渡ししたいと思っております。

また、本市はSDGs未来都市でございますので、その計画を500冊増刷することも考えております。

分科会長 ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第127号中企画管理部所管分の意見の表明を行います。

意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。

以上で、総務文教分科会企画管理部所管分を終了いたします。

午前10時46分 休憩

~~~~~

午後 1時27分 再開

分科会長 これより総務文教分科会防災危機管理部所管分の議案の審査を行います。

議案第127号 令和4年度富山市一般会計補正予算（第5号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第2款総務費中、防災危機管理部所管分、第2条繰越明許費、第2款総務費中、

防災危機管理部所管分
を議題といたします。
これより、順次、当局の説明を求めます。

防災危機管理部長 〔挨拶〕

防災危機管理部次長 〔議案第127号中
防災危機管理部所管分の概要について、
人件費補正について、
議案説明資料により説明〕

防災危機管理課長 〔議案第127号中
防災対策事業について、
防災拠点機能充実強化事業について、
議案説明資料により説明〕

生活交通安全課長 〔議案第127号中
高齢者運転免許自主返納支援事業について、
議案説明資料により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

高田委員 議案説明資料3ページの防災対策事業について、この耐震性貯水槽は、いつ頃点検されたのか、また耐用年数はどうなっているのか、

お聞かせください。

防災危機管理課長 四方小学校に設置してある耐震性貯水槽につきましては、昨年度に点検を実施しております。不具合は昨年度末に発見いたしました。この耐震性貯水槽は、設置から20年程度経過しております。耐震性貯水槽は市内5か所に設置してありますが、最も古いもので25年程度経過しています。耐用年数については、明確なものはありません。

高田委員 今回、オーバーホールすることでどのくらい使用できるのか、また新品と取り替える必要はないのか、お聞かせください。

防災危機管理課長 今後何年使用できるのかなど明確なことは分からないのですが、業者からは、オーバーホールすることで10年程度は問題なく使えるであろうと聞いております。

高田委員 先ほど、修繕に6か月程度かかると説明がありましたが、その間は使えないということでしょうか。

防災危機管理課長 修繕中は使用できません。

赤星委員 関連してお伺いします。耐震性貯水槽を市内5か所に設置しているということですが、四方小学校のほかにはどこに設置しているのでしょうか。

防災危機管理課長 四方小学校以外に、城南公園、岩瀬小学校、呉羽小学校、水橋西部小学校、合わせて5か所に設置しております。

赤星委員 四方小学校は昨年度点検されたということですが、何年かに一度点検すると決めて実施しているのでしょうか。

防災危機管理課長 少しずつ古くなってきていることもありまして、5年に一度点検することとしております。5か所ありますので、毎年1か所ずつ点検をすることで一巡する流れとなっております。

赤星委員 四方小学校よりも古いものがあると説明がありましたが、前倒しで点検する必要はないのでしょうか。

防災危機管理課長 費用の平準化という点もございますので、基本的には5年に一度というサイクルで実施していきたいと思っております。

田辺委員 この耐震性貯水槽ですけれども、大体何リットルぐらい入るものですか。

防災危機管理課長 1基当たり100トンー10万リットルです。水橋西部小学校だけは少し小さくて60トンで、5か所合わせて460トンです。

松尾委員 そもそもの話ですが、これまでも点検されてきたと思うのですけれども、それを今年度から防災危機管理課として担当されたという認識でよろしいでしょうか。

防災危機管理課長 これまでは前の組織であります防災対策課で実施しておりました。今年度からは防災危機管理課で実施しております。

高田委員 議案説明資料5ページの高齢者運転免許自主返納支援事業についてですが、1,500人を予定していたものが1,669人に増えた要因はわかりますか。

生活安全交通課長 要因としましては、令和元年、令和2年と比較しますと、新型コロナウイルス感染症の状況もある程度落ち着いてきたということと、昨年度末で受付を終了するというところで、前倒しで返納される方が多かったからではない

かと考えております。

高田委員 昨年度末で終わったという認識があったのですが、この後も増額補正する必要があるのかどうか、どのように考えていますか。

防災危機管理部長 この事業自体は昨年度で終わっています。今定例会で増額補正をお願いしておりますが、この支援券の有効期限が令和5年3月31日までとなっていますので、令和5年度の予算は必要がないと考えています。
これから冬に入りますので、やはり公共交通を使われる方が多くなります。毎年のことですけれども、冬のほうが使用率が高くなっておりまして、今年度の予算がもう少なくなってきたことから、増額補正するものです。

分科会長 ほかにないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第127号中防災危機管理部所管分の意見の表明を行います。
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。

以上で、総務文教分科会防災危機管理部所管分を終了いたします。

午後 1時39分 休憩

~~~~~

午後 1時42分 再開

分科会長 これより、教育委員会所管分の議案の審査を行います。

議案第127号 令和4年度富山市一般会計補正予算（第5号）、第1条歳入歳出予算の補正中、歳出第10款教育費を議題といたします。

これより、順次、当局の説明を求めます。

教育委員会事務局長 〔挨拶〕

教育委員会事務局長次長 〔議案第127号中  
(総務・社会教育担当) 教育委員会所管分の概要について、  
人件費補正について、  
議案説明資料により説明〕

教育総務課長 〔議案第127号中  
針原小学校の電話設備更新について、  
議案説明資料により説明〕

生涯学習課長 〔議案第127号中  
市立公民館の館名サイン設置等について、  
議案説明資料により説明〕

市民学習センター次長 〔議案第127号中  
市民大学講義室等の環境整備について、  
議案説明資料により説明〕

教育センター所長 〔議案第127号中  
教育ICT機器の購入について、  
議案説明資料により説明〕

科学博物館長 〔議案第127号中  
A1カメラの設置について、  
議案説明資料により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

村石委員 議案説明資料3ページに(2)報酬等が記載  
されています。会計年度任用職員について、  
本年10月の最低賃金の改定を受けて報酬が  
改定された人数、職種及び引上げ金額につい  
て教えてください。

教育総務課長 教育委員会での報酬の引上げの対象者は46

名でした。職種は学校等の助手、用務員、調理員等です。

46名のうち28名は、任用が1年目で時給886円から911円へ25円の引上げを実施しております。

また、18名は任用が2年目で時給898円から911円へ13円の引上げを実施しております。

村石委員

次に議案説明資料8ページのAIカメラの設置についてですけれども、AIカメラの設置は密状態回避のためには有効と考えますが、実際に使用して問題がないのかどうか検証する必要があると考えています。

保育所の入所について、どこの保育所に入るのかを決めるときに、AIを使用してみたそうですが、人が行ったほうが正確だということで、AIを導入しなかったという経緯があります。

こういった事例もありますので、設置した後に問題がないのかどうか検証する必要があると考えますが、見解を伺います。

科学博物館長

科学博物館には今までカメラが設置されていませんでした。新しくAIカメラを設置することになりますので、使用方法について習熟

するとともに、動作の確認等の検証を行う必要があるとは考えております。

プラネタリウムのリニューアルオープンで多数の来館者が見込まれておりますので、このAIカメラを活用し、スムーズな対応ができるように努めてまいりたいと考えております。

分科会長      ほかにないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第127号中教育委員会所管分の意見の表明を行います。

意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長      意見の表明なしと認めます。

以上で、総務文教分科会教育委員会所管分を終了いたします。

午後 1時58分 休憩

~~~~~

午後 3時50分 再開

分科会長 これより、総務文教分科会財務部・出納課所管分及び歳入等の議案の審査を行います。

議案第127号 令和4年度富山市一般会計

補正予算（第5号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳入全部、歳出第2款総務費中、財務部・出納課所管分、第4条地方債の補正、議案第128号 令和4年度富山市駐車場事業特別会計補正予算（第2号）、議案第157号 令和4年度富山市一般会計補正予算（第7号）、第1条歳入歳出予算の補正中、歳入全部、以上3件を一括議題といたします。これより、順次、当局の説明を求めます。

財務部長 〔挨拶〕

財務部次長 〔議案第127号中
人件費補正について、
議案説明資料により説明〕

財政課長 〔議案第127号及び議案第157号中
一般会計補正予算（歳入・地方債）について、
議案概要書及び議案概要書（追加提出分）に
より説明〕

管財課長 〔議案第127号中
備蓄用感染防止用品の購入について、
本庁舎光熱水費について、
行政サービスセンター等移転に伴う電話設備

機器の更新について、
議案説明資料により説明]

納税課長 〔議案第127号中
ふるさと納税支援業務委託料等の補正につい
て、
ふるさとぬくもり基金積立金の補正について、
議案説明資料により説明〕

管財課長 〔議案第128号について、
議案説明資料により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑
を終結いたします。
これより、議案第127号中財務部・出納課
所管分及び歳入全部、地方債の補正、議案第
128号、議案第157号中歳入全部、以上
3件の意見の表明を行います。
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長

意見の表明なしと認めます。

以上で、総務文教分科会財務部・出納課所管分を終了いたします。

これで、12月定例会の当分科会に送付されました全議案の審査は終了いたしました。

委員各位に御相談申し上げます。

分科会長報告については、正・副分科会長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長

それでは、そのように取り計らいます。

これをもって、令和4年12月定例会の予算決算委員会総務文教分科会を閉会いたします。

令和4年12月定例会
予算決算委員会総務文教分科会記録署名

分科会長 松 井 邦 人

署名委員 赤 星 ゆかり

署名委員 柝 山 数 男